

インクルーシブ科目

**「インクルーシブ教育基礎論」
「インクルーシブ教育実践論」**

兵庫教育大学大学院学校教育研究科

岡村 章司 小川 修史

学校現場及び大学の現状

- ・ 教育環境
 - 問題解決に向かいにくい学校は・・・
- ・ 就学支援
 - 行動上の問題を示す児童生徒は・・・
- ・ インクルーシブ教育の捉え

- ・ 学び手
 - 正解を求める受動的な学習になりがち

インクルーシブな学校とは？

多様性に応え得る態度や価値観



自らの捉えの揺さぶり

考える魅力への気づき

授業の構成

「校長先生」とは？
「小学生」とは？
「教師」とは？
「ニーズのある児童生徒」とは？

障害者 性的マイノリティ
多文化 企業 他領域
教科教育・生徒指導 保護者

学級づくり 学校づくり
個別の指導・支援
支援会議

無自覚な自らの捉えや
言動を振り返る

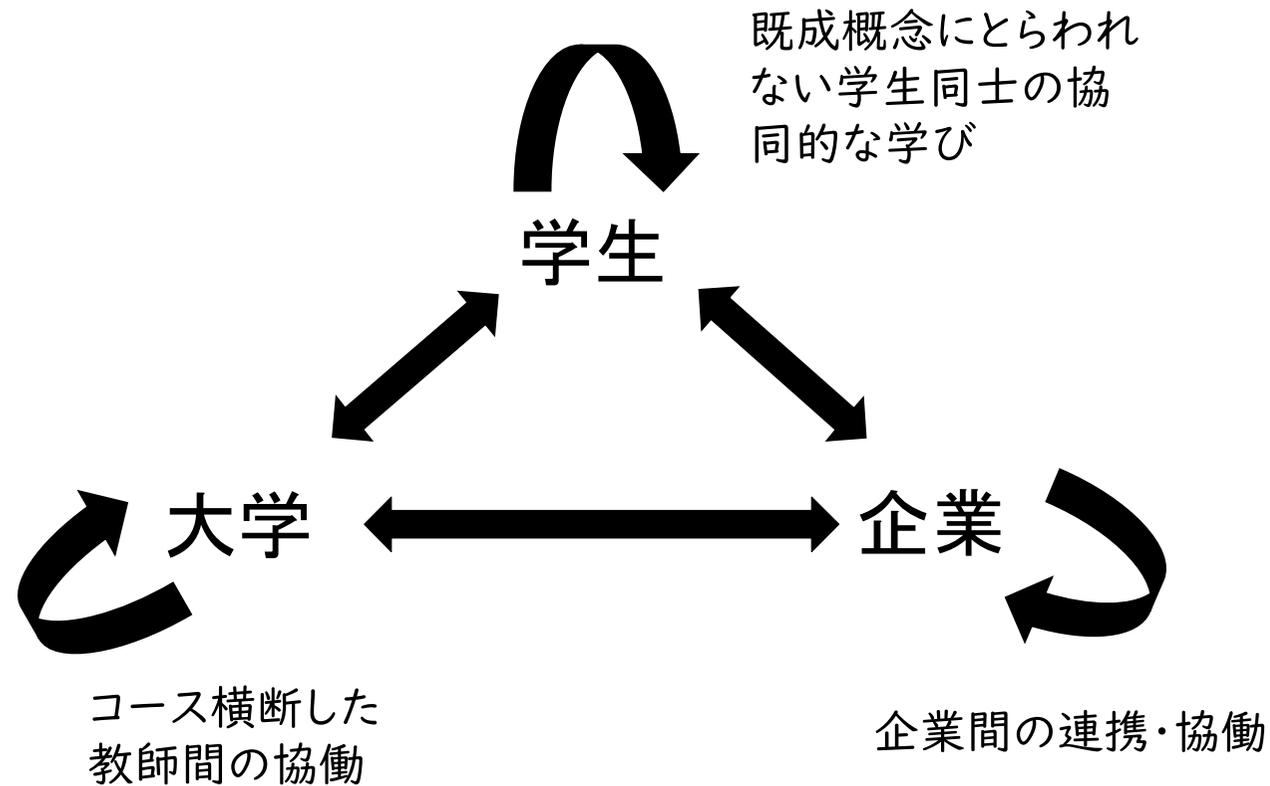
多様性に触れる

インクルーシブ教育基礎論

実践を理解する

インクルーシブ教育実践論

対話を促す授業デザイン



教育の枠を超えた授業デザイン

異なる「立場」が交差する過程：学習資源

- 社会全体における包摂の在り方を「自分ごと」として捉える機会が提供
- 異分野との接続は、受講生が教育を広い社会的文脈の中で捉え直す契機



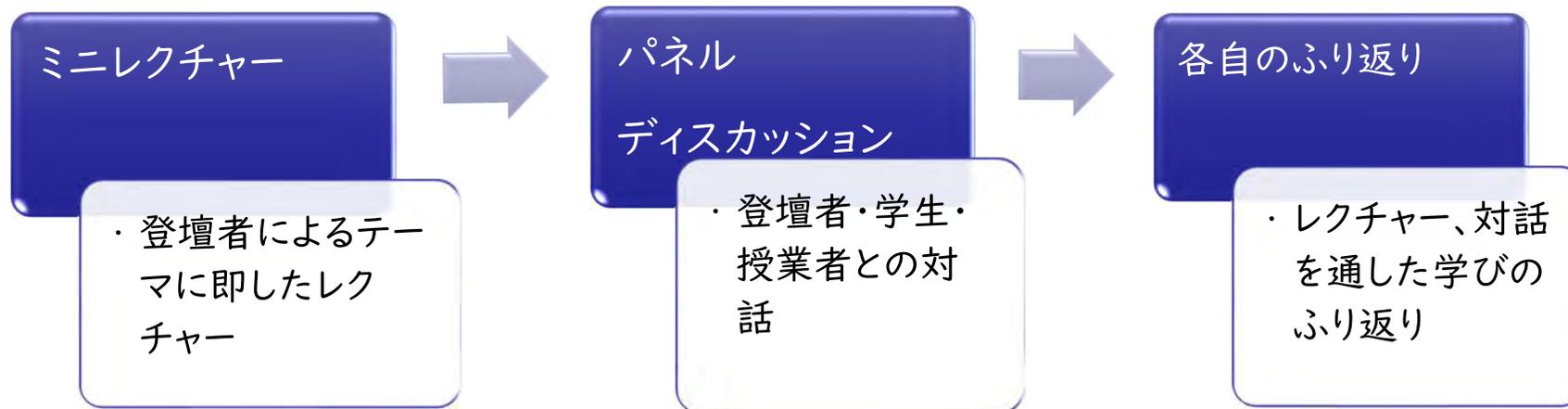
錦城護謨株式会社
KINJO RUBBER CO., LTD.



LITALICO
りたりこ



インクルーシブ教育基礎論



受講生の捉えの変容

障害の個人モデル⇒社会モデル

・障害とは他の人と少し違う部分を持っていて、日常生活においてなにかしらの障壁を感じている人のこと(中略)それぞれにそれぞれの幸せがあることに気づかなければならない。

社会的マイノリティの多様性の認識

・感覚過敏でずっとマスクをつけていなければ生活できなかつたり、一定のものしか食べれない人だつたりがいる。

共生社会に対する意識の芽生え

・社会的マイノリティの人たちが悪いのではなく、対応できていない社会自体に問題がある。

多様性を前提とした教科教育との関連

・そんな考えもあるのかと他者の考えを尊重することの大切さなどを教科教育を通して学んでいくことがインクルーシブ教育にも繋がる。

組織の強みを活かした連携協働の可能性

・家と学校で見せる子どもの姿は違い、保護者から見て先生は「味方」であり「協力者」であるため、お互い最高の情報源である。
・進化した社会を子どもたちに教育として教えるのが学校である。

・学校・学級づくりを中心とした基礎理解

■ 理想の学級・授業を構想する演習

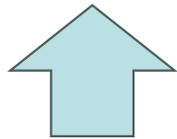


- インクルーシブ教育の先導的実践事例の紹介 講師: (株) LITALICO
- インクルーシブな職場の先進的な実践紹介 講師: (株) 武田薬品工業

インクルーシブ教育実践論

・ 個別の捉え方や支援

- 当事者理解の体験的学習
- 個別の指導計画・教育支援計画
- 支援会議と連携体制の理解



- Assistive Technologyによる就
 労・余暇支援の紹介
 講師：（一社）日本支援技術協会

受講生の捉えの変容

インクルーシブ教育観の質的変容

- ・「障害のある子どもの支援」といった限定的な理解から、「**誰にとっても学びやすい環境を考えること**」や「**最初から全員が含まれている状態をつくること**」という捉えに変容
- ・支援の在り方について、「支援する側とされる側」という関係性から、「**一緒に悩み、考える関係**」という捉えに変容

学校・学級の心理的安全性

- ・違いがあるのは当たり前である」「違いを否定しない雰囲気が必要」といった記述から、「**多様性を排除や統制の対象ではなく、前提として受け止める姿勢**」に変容
- ・学級を支える条件として、担任一人で考えるのではなく、教職員や保護者、外部機関と**連携する体制の必要性**に言及

個別最適化とマルチ・パスウェイ

- ・「全員が同じやり方で学ぶ必要はない」「自分に合った方法を選ぶことが大切である」といった、**個別最適化の必要性に関する表現が多く確認**

学びを支える講義形式

- ・企業関係者など外部講師の話を通して、「**学校以外の場にもインクルーシブな実践がある**」ことに気づいたという表現も確認

学び続ける態度

- ・インクルーシブ教育を「固定的な方法論」という捉えから、「**考え続けることが大切である**」「**継続的に検討すべきもの**」という捉えに変容

インクルーシブ教育基礎論・実践論を受ける前に

受けた先輩が伝えるポイント

インクルーシブ教育論

「インクルーシブ教育の今を語る」
「インクルーシブ教育の未来を語る」

- ・ 鳴門教育大学との協働
 - シラバス・授業資料・本学での実施報告（オンデマンド動画共有）

鳴門教育大学教育学部の学生を対象に同大学の教員による授業実施

「インクルーシブ教育基礎論」の一部の出前授業の実施